

■教員情報

氏名／name	加藤由美／ KATO Yumi	
職 位	講師	
所 属	健康保育学科	
学 位	博士（学校教育学）	
免許・資格	幼稚園教諭専修免許＊，小学校教諭専修免許＊，臨床心理士，保育士 （＊更新講習受講が必要）	
実務経歴	幼稚園教諭，小学校の通級指導教室（ことばと情緒の教室）における幼児指導教室担当者，児童相談所の家庭相談員，中学校のスクールカウンセラーとしての実務経験を持つ	
専 門	保育・幼児教育学，臨床心理学	
授業	大学	保育者論，保育内容総論，保育方法論，教育実習指導，教育実習，教職・保育実践演習
	大学院	－
研究テーマ・研究業績	<p>【研究テーマ】 人間関係力を育む保育者養成教育，若手保育者のメンタルヘルス</p> <p>【研究業績】 主要著書 ・加藤由美：保育者のためのメンタルヘルス－困難事例から考える若手保育者への心理教育的支援－。福村出版，2018。 ・林邦雄，谷田貝公昭，西方毅，加藤由美，他14名：保育の心理学Ⅱ，一藝社，2012。</p> <p>主要論文 ・加藤由美：人間関係力の育成に向けた保育者養成教育－保育者の困難事例から学生は何を学ぶのか－。新見公立大学紀要，39，143-151，2018。 ・加藤由美，安藤美華代：大学生の人間関係力育成に関する研究の動向と保育者養成教育への活用に向けて。岡山大学教師教育開発センター紀要，9，337-350，2018。 ・加藤由美：実習生や若手保育者の困難場面における保育方法についての一考察。新見公立大学紀要，38(1)，97-102，2017。 ・加藤由美：若手保育者の困難感と対処に着目した心理教育的介入に関する研究。兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科 博士論文，2016。 ・加藤由美，安藤美華代：保育士の抑うつに関連する要因の検討－経験年数，首尾一貫感覚，対処スキルに着目して－。保育学研究，54(1)，54-66，2016。 ・加藤由美，安藤美華代：保育者のメンタルヘルスに関する国内外の研究の動向と展望－学校教員を対象とした研究を参考に－。岡山大学大学院教育学研究科研究収録，159，1-10，2015。 ・加藤由美，安藤美華代：新任保育者の心理社会的ストレスを予防するための心理教育“サクセスフル・セルフ”のプロセス評価研究。岡山大学大学院教育学研究科研究収録，160，1-10，2015。 ・加藤由美，安藤美華代：新任保育者の抱える困難－語りの質的検討－。兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科教育実践学論集，14，27-38，2013。</p>	
研究キーワード	人間関係力，保育者養成，心理教育，若手保育者，メンタルヘルス	
地域活動		
URL		

	科目名	履修 学年	単位 数	学 科	授 業 内 容
実務経験と授業科目との関連性 (担当する科目に対して、どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	保育者論	1	2	健康保育	現場での体験談を交えながら授業を進めることで、学生が保育現場の実際を知り、仕事の魅力ややりがいを感じられるようにすると共に、自己や人との関係について理解を深めながら、保育者としてのあり方、心構えについて学べるようにする。
	保育内容総論	1	1	健康保育	様々な保育場面での指導法や保育者としての留意点について、学生が実践的に学ぶ中で具体的にイメージできるようにする。また、保育現場や実習で求められる日誌（保育記録）、指導案等の文章作成の基本的内容についても指導を行う。
	保育方法論	3	2	健康保育	「自分の理想の園を考える」というテーマで、園の保育目標・方針を設定し、どのような保育方法が望ましいのかを「要領・指針」等を踏まえながら学生一人ひとりが考え、模造紙やパワーポイント等により発表し合えるようにする。
	教育実習指導	3	1	健康保育	事前指導として、研究保育における遊びの導入や展開の仕方、環境構成、子どもへの言葉かけや援助の仕方等を具体的に指導すると共に、日誌の記載の仕方や研究保育の指導案作成方法について、他の教員と連携しながら個別指導を行う。
	教育実習	3	4	健康保育	巡回指導では、学生や実習先の指導者と個別に面談を行い、各々のニーズをくみ取りながら円滑な実習が行えるよう配慮する。特に学生に対しては、自身の経験に基づいたアドバイスを行い、メンタル面も含めてサポートを行う。
	教職・保育実践演習	4	2	健康保育	保育現場で働く実際の姿を具体的にイメージできるよう、教員も含めた現場経験者の話を聞き、ディスカッションする機会を設ける。また、保育現場で働く上で不可欠な職員間の連携等に着目し、具体的な事例を通して対処法を考える等、実践的な授業内容とする。